

はえはる議会だより

女性の視点で
まちづくりをチェック P5

3月 6月 9月 12月

令和6年9月定例会

NO. 227

令和6年11月26日発刊



表紙写真

女性もいきいきノルディックウォーキング

沖縄県
南風原町議会HP

- 物価高騰対策など244億円を決算認定 …… P2
- 陳情賛否分かれる …… P8
- 14議員が政策提言、町の答えは？ …… P9

題字：知念高校1年生 つかやま せんじゅ 津嘉山 純朱さん



一般会計歳出 174億2561万円

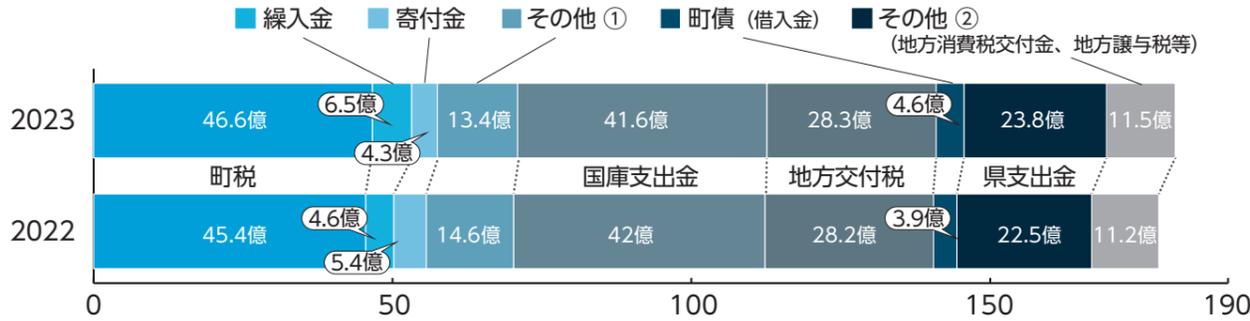
特別・企業会計歳出 70億89万円

令和5年度
決算認定

物価高騰対策など 244億円を決算認定

歳入

ポイント 総額2億円の増、町税が1億円の増

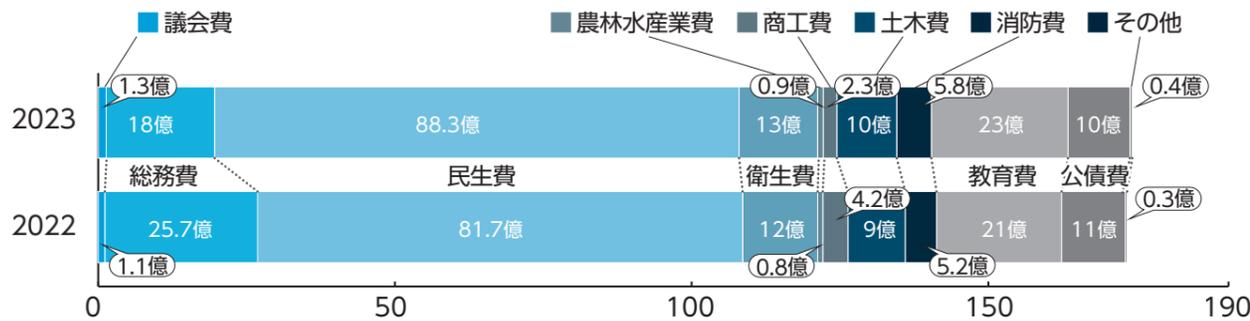


町税：みなさまからの税金
緑入金：町の貯金を下ろして使う金額
寄付金：ふるさと寄付金など
国・県支出金：使う目的が決まっている国や県からの補助金
地方交付税：自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額
町債：町の借金

項目	トレンド	2019	2020	2021	2022	2023
町税		42億	43億	43億	45億	46億
緑入金		6.8億	3.0億	2.2億	4.6億	6.5億
寄付金		2.1億	1.9億	2.8億	5.4億	4.3億
その他①		16億	9.3億	10億	14億	13億
国庫支出金		28億	79億	53億	42億	41億
地方交付税		21億	22億	28億	28億	28億
町債(借入金)		8.7億	5.6億	7.5億	3.9億	4.6億
県支出金		22億	21億	20億	22億	23億
その他②		8.5億	9.2億	10億	11億	11億
町税収納率		99.40%	99.40%	99.50%	99.50%	99.50%

歳出

ポイント 民生費が7億円の増、教育費が2億円の増



総務費：職員人事や役場全体の管理
民生費：お年寄りや児童福祉、保育所運営
衛生費：ごみ処理や予防接種
商工費：商工業や観光振興
土木費：道路や河川、公園の整備
消防費：東部消防への負担金
教育費：幼稚園・小中学校教育や生涯学習
公債費：借金(町債)の返済

項目	トレンド	2019	2020	2021	2022	2023
議会費		1.2億	1.1億	1.1億	1.1億	1.3億
総務費		21億	58億	25億	25億	18億
民生費		72億	74億	87億	81億	88億
衛生費		9.5億	9.3億	14億	12億	13億
農林水産業費		0.9億	0.9億	1億	0.8億	0.9億
商工費		1.5億	3.2億	3.2億	4.2億	2.2億
土木費		8.9億	8.2億	8.5億	9.6億	10億
消防費		4.7億	5.1億	5.3億	5.2億	5.8億
教育費		20億	20億	17億	21億	23億
公債費		10億	11億	11億	10億	10億
その他		0.3億	0.2億	0.2億	0.3億	0.4億

9月定例会

一般会計決算の概要

第三次財政健全化計画終了後、初めての決算だったが、計画期間同様、業務改善や歳出削減を意識しつつ事業を実施した。新型コロナウイルス感染症対策が落ち着いてきたなか、物価高騰に対応するため、様々な支援を中心に各種事業に取り組んだ。

一般会計2点の意見を付し認定

補助金申請は漏れの無いように

児童保育事業において県へ440万円の補助金申請漏れがあったため。

工事の延長、再発防止を

北丘小体育館建設工事において、何度も工期の延長があり当初の予定より15ヶ月遅れたため。

去年の9月議会で審議された、令和4年度の決算認定の際の議会からの意見が、町政にどのように反映されたか報告があった。

1. 町の行政事務、労働者派遣に基準を

「任用期間が短期である」等基準を明記した。

2. 高齢者外出支援タクシー要件緩和を

対象年齢を70歳以上に引き下げるなど緩和を行なった。

(他3件)

改善しました

意見

概要

令和5年度決算を中心に審議し、意見を付け5会計全てを認定しました。また、条例1件、補正予算5件をすべて全会一致で可決しました。陳情8件を採択しました。

令和5年度一般会計

町民1人あたり約42万7000円(前年比↓1000円)

(令和6年3月末現在 人口40754人)



一般会計歳出 174億2561万円

特別・企業会計歳出 70億89万円

会計		歳入（収入）	歳出（支出）	差引額
一般会計		180億 9517万円	174億 2561万円	6億 6956万円
特別会計	国民健康保険	45億 6033万円	45億 3545万円	2488万円
	後期高齢者医療事業	3億 7648万円	3億 7282万円	366万円
	土地区画整理事業	7億 9209万円	7億 6025万円	3184万円
下水道事業会計	収益的収入及び支出（※1）	6億 1695万円	5億 4276万円	7419万円
	資本的収入及び支出（※2）	6億 3308万円	7億 8961万円	-1億 5653万円
合計（※3）		69億 7893万円	70億 89万円	-2196万円

（※1）収益的収入及び支出予算とは、料金収入などの営業活動から得られる収入を収益的収入といい、給与、減価償却、利息などの必要経費を収益的支出といいます。

（※2）資本的収入及び支出予算とは、固定資産を取得する財源である国庫補助金、負担金、企業債を資本的収入といい、建設改良費や企業債の元金償還金を資本的支出といいます。

（※3）各会計の歳入には一般会計の繰入金含む。

令和5年度 決算認定

監査委員の意見

代表監査委員
翁長 朝常
議会選出監査委員
金城 憲治
審査期間
7月3日から8月22日

財政は健全に運営
実質収支額が黒字決算であった。

町民の医療費削減を
国民健康保険特別会計は、単年度赤字の発生が今後も予想される。町民への健康づくりは今後とも取り組まれない。

【事務処理等】
日常のチェック業務を徹底されたい。

【一括交付金】
効果的な事業を実施されるよう要望する。

【保険給付費の抑制】
財政支援措置を引き続き国・県に強く要望されたい。



①シート状（乾式）になった新しいトイレ



完成した北丘小 体育館



②塩ビシートの床面

北丘小学校体育館等整備事業約6億1千万円

完成した北丘小の体育館について説明を受けました。

①トイレは従来のタイル（湿式）からシート状（乾式）になったことや、照明はLEDになったこと、みんなのトイレ、男女更衣室も新設されたことなど、様々な箇所の確認を行いました。

②体育館アリーナの床面が従来のフローリングではなく、塩ビシートとなり、ささくれ等のケガの恐れが無いことや、メンテナンス性が向上したことなどを確認しました。

現場調査

決算審査のため、議員全員で令和5年度に行われた工事等の現場4箇所を調査しました。

出産子育て応援事業 6818万円

伴走型の相談支援で、妊娠期から出産後まで一貫した個々の状況に必要な支援を行っています。また、ギフト支給(合計10万円相当)の経済的支援を行います。

ギフトは助かりました

産前の5万円は食費や生活費に充てて、産後は次女の粉ミルクや紙おむつなどに使えました。給与がストップする時期のギフトはとてもありがたかった。

面談・面接も和やかな雰囲気話せて、家族以外と話す機会の減る産後に良い気分転換になりました。いたわってくれて、子育ての状況を理解し話を聞いてくれてメンタルケアにも繋がります。ネット申請が出来れば便利です。



南風原の子育て支援は充実しています。一方で待機児童やきょうだい児の別園通園も解決出来たら、もっと良くなると感じます。

大城久美子さん(町内在住 30代)

黄金森公園スポーツ施設の活性化
1510万円

スポーツキャンプの受け入れをすることで、プロスポーツチームから子供達を対象にした技術指導等や指導者向けの講習会、保護者向けの栄養教室などを実施しています。

教育相談事業
3041万円

児童生徒教育理解シート等を用いて不登校児童の状況把握、他部署との連携、先進的な作業療法士の派遣などを実施し不登校の改善に努めています。

婦人がん検診の助成
1002万円

女性特有のがんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、対象年齢の方に子宮頸がん、乳がんに関する検診費用が無料になるクーポン券を送付しています。

地域包括支援センターの運営
3900万円

高齢者虐待や認知症対応のニーズが増えています。様々な相談対応を町社協や関係機関と連携して取り組んでいます。

地域包括支援センター
TEL 889-3534

こどもの貧困対策
4350万円

こどもの孤立(貧困)の現状を把握し、支援を行っています。また若年妊産婦の居場所へのつなぎや支援を行っています。こども課 TEL 889-7028



女性相談などの受付

女性相談や子育てや虐待などに関して相談を受け関係機関と連携しながら支援を行っています。ご相談があればお気軽にご連絡下さい。こども課 TEL 889-7028



高齢者福祉も充実

他の市町村と比べても高齢者福祉は充実していて、一人ひとりとの関わりが深いと感じます。

包括の方もこまめに関わってくださって、地域や事業者など、色々な人が情報共有しながら必要に応じた支援ができて、高齢者の方が元気になっていくのを実感しています。

安否確認や金銭管理などの役場や社協、事業者が連携するような場面で、これまでの事例がオープンに共有できる形になったら、それぞれの良さを活かした更なる連携ができると思います。



町内在住 30代女性

今年度追加で行います

公園費修繕料の増額 事業費 139万円

本部公園の園路灯の修繕や、本部公園・ちむぐくる館の駐車場の白線を引き直します。



女性も多く、歩くのが楽しみ

令和3年に町老人クラブがノルディックウォーキング(NW)教室を開催したので参加し、それからNWクラブで黄金森陸上競技場外周を楽しく歩いています。

2本のポールを使うNWは足腰の負担が軽く楽に歩けます。毎週月・水・金曜の午後4時半開始、季節により時間が変わります。社協や町担当課の支援もあり、仲間の健康と絆づくりに大変役立っています。初心者には親切に教えてくれるので、ポールがなくてもお気軽に参加して欲しいですね。



藤原洋子さん(兼城在住 70代)

保育所等食材費の負担軽減 事業費 2579万円

前年度に引き続き、物価高騰への支援として保育園、学童クラブの給食等における材料費の補助を行います。

- 保育園
一食あたり44円の補助
- 学童
一食あたり12円の補助



コロナワクチン予防接種委託 事業費 7122万円

令和6年10月1日より65歳以上の方、60歳以上の基礎疾患を持っている方を対象に、新型コロナワクチンが定期予防接種になります。

15700円のうち国と町で12700円を助成、個人負担額は3000円です。



中学生に明るいニュース!

南星中トイレは古く気になっていました。飲食店や私立などは、予算が厳しい中でもトイレは優先して改修をしていると、他の保護者から聞きました。

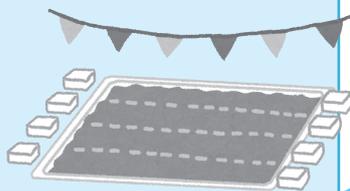
部活動指導員の減少も驚きましたが、教員の負担軽減と部活動が活発になるよう、行政にお願いしたいです。多感な思春期の中学生やその家族へ、嬉しいニュースが届くのを心待ちにしています。

津嘉山在住 40代 女性



小中学校の改修工事など 事業費 2486万円

南風原小プール濾過装置取替工事や、南星中のトイレ改修工事を行います。



部活動指導員 補助金償還金 事業費 115万円

支払い項目の誤りによる償還金で、令和5年度は報酬からの支払いで32名の部活動指導員がいましたが、令和6年9月から会計年度任用職員(非正規)となり9名に減っています。制度普及のため事例を調査研究し、部活動環境の整備に努めるよう要望をしました。



陳情・意見書の結果

意見書・陳情の結果は以下の通りです。

陳情 13 号・14 号以外は全会一致での採択となっています。

意見書全文はこちらから→



陳情第 3 号	「義務教育費国庫負担堅持及び 2 分の 1 復元」のための意見書採択を求める陳情	採択
意見書第 7 号	「義務教育費国庫負担堅持及び 2 分の 1 復元」のための意見書 提出先：内閣総理大臣 他	可決
陳情第 4 号	「30 人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情	採択
意見書第 8 号・第 9 号	「30 人以下学級早期完全実現」のための意見書 提出先：内閣総理大臣、沖縄県知事 他	可決
陳情第 6 号	乳幼児の「命と健康を守る」為の寄り添い支援体制についてに関する陳情	審議未了
陳情第 7 号	地元産品奨励及び地元企業優先使用について（要請）	採択
陳情第 8 号	県産品の優先使用について（要請）	採択
陳情第 10 号	女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書の日本政府への提出についての陳情	採択
意見書第 10 号	女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書 提出先：内閣総理大臣 他	可決
陳情第 11 号	学校給食費の無償化の実現を求める陳情	審議未了
陳情第 12 号	子どもの医療費自己負担設定で評価する保険者努力支援制度の見直しと国庫負担の増額で国保財政の改善を求める陳情書	採択
意見書第 11 号	子どもの医療費自己負担設定で評価する保険者努力支援制度の見直しと国庫負担の増額で国保財政の改善を求める意見書 提出先：内閣総理大臣 他	可決
陳情第 13 号	新川区の葬儀場立地に関する陳情	採択
陳情第 14 号	新川区への葬儀場建設に関する陳情書	採択

継続審査・・・会期内で結論が出せないため、次回議会でも引き続き審査を行う
審議未了・・・審査をしても「採択・不採択」の結論が出せない場合

陳情 賛否分かれる

現在、新川において建設されている葬祭場について、2件の陳情が提出されました。
賛否が分かれていましたが、賛成7、反対6、退席1の賛成多数で採択となりました。

陳情	玉城陽平	大城重太	當眞嗣春	西銘多紀子	伊佐園恵	大城雅史	岡崎晋	大宜見洋文	石垣大志	大城勇太	金城憲治	照屋仁士	浦崎みゆき	知念富信	赤嶺奈津江
陳情第13号 新川地区の葬儀場立地に関する陳情（認定NPO法人こども医療支援わらびの会より）	×	○	○	×	○	×	○	○	×	×	退	○	×	○	-
陳情第14号 新川地区への葬儀場建設に関する陳情書（新川自治会より）	×	○	○	×	○	×	○	○	×	×	退	○	×	○	-

議員発言に対する反問権・懲罰動議

岡崎晋議員の一般質問で、執行部に対し「怠慢、不作為」との発言があり、町長は反問権で説明を求めました。

町長「具体的、法的にどのような根拠があって怠慢との表現なのか伺う。」

岡崎晋議員回答「法律で第何条とか今はわかりません。」

岡崎晋議員より「不作為」の発言取消し申出がありましたが、賛成少数で否決されました。

懲罰動議が提出され、特別委員会を設置し審議することとなりましたが、審議未了となりました。

件名	玉城陽平	大城重太	當眞嗣春	西銘多紀子	伊佐園恵	大城雅史	岡崎晋	大宜見洋文	石垣大志	大城勇太	金城憲治	照屋仁士	浦崎みゆき	知念富信	赤嶺奈津江
岡崎晋議員より発言取消しの申出	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	-
議員岡崎晋氏に対する懲罰動議を議題とすること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

-：赤嶺奈津江議員は議長のため採決に加わっていません

保育園 園長会との意見交換会

今回、保育園園長会より申し出があり、14人の議員と12園の園長会の皆さまとで意見交換会を行いました。

「こどもまんなか社会を実現するために」をテーマに、現在の保育園が抱える様々な課題をグループで話し合いました。

話し合いの後はそれぞれのまとめを発表し、皆で共有しました。

今回いただいた貴重なご意見は今後、各議員が活動の中で活かして参ります。



意見交換会の申込について詳しくはこちらから



3グループに分かれて議論しました

陳情 賛否分かれる 反問権・懲罰動議 意見交換会

一般質問

町に考えを聞く 政策提言

【一般質問とは】

議員が、町行政の執行状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行部に直接質問することです。

QRコードから各議員の議会中継が視聴できます。一般質問記事は質問議員が会議録から抜粋し、広報委員会によって編集されています。




地方交付税への考え方は
 ・タクシー初乗り助成の拡大をせよ
 P11
 照屋 仁士



507号バイパス維持管理対策を
 ・児童館にもクーラー設置を
 P13
 大城 勇太



地域包括支援センター認知度は
 ・児童手当どう変わるか
 P15
 浦崎 みゆき



改正地方自治法について問う
 ・学校給食の無償化を問う
 ・こども医療費助成制度を問う
 P17
 菅眞 嗣春



医療拠点の葬祭場計画はどうか
 ・住宅リフォーム支援事業の拡充を
 P19
 岡崎 晋



mobiの利用状況と課題を問う
 ・畜産農家支援の取り組みは
 ・不登校の実態は
 P21
 西銘 多紀子



幼稚園の夏休み給食等の提供を
 ・広域的コミュニティ政策を
 ・住民提案型の事業助成金の導入を
 ・公共施設に新しいテクノロジーの学び場を
 P23
 玉城 陽平



コミュニティスクール導入の進捗は
 ・部活動指導員の現状を問う
 P10
 大城 重太



津嘉山小学校屋外環境整備を問う
 ・幼・小・中学校のクーラーを問う
 ・生徒増に伴う対策は
 P12
 大城 雅史



町道に移管されない私道を問う
 ・オンデマンド交通 (モビ) を問う
 ・県道241号線の外灯を問う
 P14
 知念 富信



家庭菜園、取り組む施策は
 P16
 大宜見 洋文



防災・減災まちづくりを行っているか
 ・葬祭費補助制度を
 P18
 金城 憲治



慢性腎臓病の重症化予防を
 P20
 石垣 大志



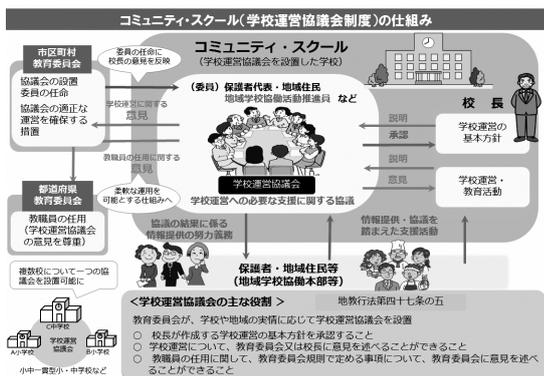
DVIはどこに相談できるか
 ・朝薫は津嘉山大綱曳きを考案したか
 ・地域包括支援センターに愛称を
 P22
 伊佐 園恵

コミュニティスクール導入の進捗は

答 令和7年度に全校立ち上げで調整



大城 重太 議員



問 コミュニティスクール導入の進捗はどうか。

教育長 10月に校長・教頭連絡会にて再度コミュニティスクールの説明会を行い、学校運営協議会委員を選定し協議会を発足する予定である。

問 このスケジュール感で来年度スタートできそうか。

学校教育課長 令和7年度に全ての学校で立ち上げる調整をしている。今年度まずは何校かで立ち上げて、次年度に全

校というスケジュールになっている。

問 コミュニティスクールに一番期待しているのは、地域づくりである。地域活動や社会教育団体が停滞している状況で、学校を核とした地域づくりができれば、地域もまた盛り上がると思っっているがどうか。

学校教育課長 私たちもそのように考えている。私たちが目指す姿の中に、地域づくりの担い手が育つ地域だったり、学校を中心とした地域のネットワーク形成ができるようなコミュニティスクールで、学校応援隊はえげばるとの連携が一体的になって、学校の運営に取り組んでいきたいと考えている。

部活動指導員の現状を問う

問 今年度から部活動指導員を拡充していると思うが、現

状はどうか。

学校教育課長 私たちの目標は全ての部活動に部活動指導員を配置することで、予算もそのように計上しているが、現状は運動部8名、文化部1名、今年合計9名の任用となっている。

問 全部活動に配置できれば、とても学校の働き方改革、教職員の負担軽減につながる。ぜひこれを強く進めてほしいと思うが何が課題か。

学校教育課長 前年度の採用人数は32名いた。今年から会計年度任用職員に移行したが、任用の手續のわずらわしさが課題となっている。どのような形でうまく簡素化できるか確認しながら進めている。

一こんな質問もしました

- 喜屋武・本部・照屋地区の下水道整備状況を問う

地方交付税への考え方は

答 人口が大きく影響をする



照屋 仁士 議員

問 地方交付税への考え方は、令和6年度南風原町におけるそれぞれ測定単位の数（表内B）を示せ。

副町長 別表1のとおりである。

問 基準財政需要額から基準財政収入額を引いた額が普通交付税とされる。全ては交付されないと考えerがどうか。

副町長 理論上その差額全てが交付される。（別表2）

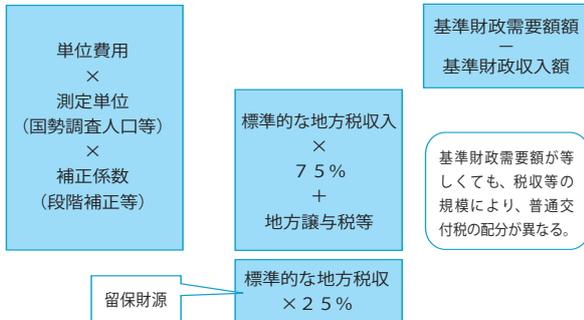
問 表を読み取ると42項目のうち、直接人口に関わる数値が15項目、間接的に関わる費用は7項目ある。つまり人口が交付税に大きく影響すると言えるところがどうか。

副町長 人口が普通交付税算定に大きく影響をする。

別表2 地方交付税の算定方法

各標準的な水準で行政を行うのに必要な経費のうち、一般財源でまかなうべき額。それぞれの自治体毎に、一定の合理的な方法で算出。

$$\text{基準財政需要額} - \text{基準財政収入額} = \text{普通交付税}$$



別表1 南風原町測定単位の一覧

費目	測定単位	南風原町行政規模 (B)	単位費用 (A)
消防費 他14項目	人口	40,440人	11,800
道路橋りょう費	道路の面積	60万6,000平方メートル	71,900
	道路の延長	95キロメートル	188,000
公園費	都市公園面積	27万3,000平方メートル	37,600
小学校費	児童数	3,362人	51,300
	学級数	132学級	818,000
	学校数	4校	12,708,000
中学校費	生徒数	1,485人	47,400
	学級数	49学級	1,025,000
	学校数	2校	11,029,000
子ども子育て費	18歳以下人口	1万4人	159,000
高齢者保健福祉費	65歳以上人口	7,862人	72,100
	75歳以上人口	3,684人	84,900
農業行政費	農家数	357戸	92,000
農林水産行政費	林業及び水産業の従事者数	14人	525,000
徴税费	世帯数	1万4,679世帯	4,120
戸籍住民基本台帳費	戸籍数	1万1,885籍	1,120
	世帯数	1万4,679世帯	2,090
地域振興費	町の面積	10.76平方キロメートル	1,024,000
包括算定経費			
公債費			過去に借入れた地方債の償還額と同額

別表3 タクシー初乗り助成 実績

	R4	R5	R6.8月末
人数	29人	43人	69人
利用件数	501件	1080件	503件
実績額	28万円	62万円	40万円

タクシー初乗り助成の拡大をせよ

問 タクシー初乗り助成の拡大をせよ。現在は、移動困難者への支援だが、ほかにも様々なメリットがあると考えer。経緯・実績を説明せよ。

副町長 令和6年度より年齢を引下げ70歳以上とし、町内に支援する家族等がない方へ条件を緩和した。実績は別表3のとおりである。

津嘉山小学校屋外環境整備を問う

答 草木の伐採は、現場を調査し対応する



大城 雅史 議員

問 津嘉山小学校屋外環境整備を問う。運動場のトイレはイベントなどがある際、利用頻度に応じて排水が悪くつまりがある。その原因と今後の対策を問う。

教育長 運動場のトイレ排水が悪いという報告はない。学長にどのような状況か詳しく調査し、今後の対応は考えていく。

問 運動場周辺草木が繁茂しており、高所の場所にある。PTA作業ではなかなか対応は厳しい。早めに草木の伐採はできないか問う。

教育総務課長 現場を調査し対応する。4年前にも木を伐採して整備をしており対策としては一番何がいいかについて、防草シートなどの方法等も含めて考えていきたい。

幼・小・中学校のクーラーを問う

問 熱中症予防の観点から、各幼稚園、学校においてクーラーが故障した際の対応は。

学校教育課長 クーラーが故障した場合、子どもたちの熱中症とかもあるので、今回もスポットクーラー等をリースし、工夫しながら使っているような状況である。

問 定期点検を行っているか問う。

教育総務課長 クーラーの点検は、使用前に、学校側で運転できるかどうかの確認点検を行っている。ほかにも、普通教室に入れたクーラーについては保守点検も入っており、年2回ほど点検を行い、稼働しているかどうかの確認も含

めて点検をしている。令和元年度に導入した普通教室分、ガス方式分は、年2回の5月と8月に行っている。

生徒増に伴う対策は

問 令和7年度児童生徒の増加が見込まれると聞く。現状の教室数で対応できるか。

学校教育課長 現時点で集計が出ておらず、把握はない。津嘉山小学校の校長先生からは、見込で増えそうなので調整したいというお話はある。現場と一緒に確認していく。

問 津嘉山小はかなり手狭になつているという印象があるが、その場合教室増とか対応できるのか問う。

教育総務課長 教室が不足であれば、私たちのほうで教室増を行っていききたいと考える。

一こんな質問もしました
 ・中央分離帯のブロックについて



津嘉山小学校周辺草木



大城 勇太 議員

507号バイパス 維持管理対策を

答 9月末に維持管理の
清掃を行う

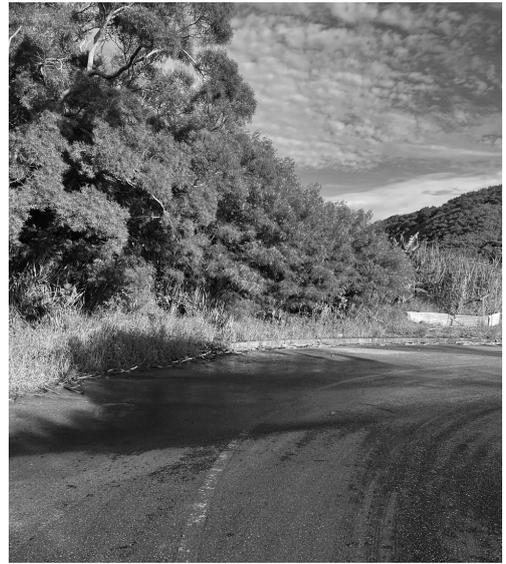


問 梅雨後も507号つかざんトンネル内で水道を開けたような水漏れが長らく続いたが対策は行なったか。

経済建設部長 早急に管理者のほうに対策を講じるように要請していく。

問 クニンドー横の木が繁茂している。県との調整は進んでいるか。また、道路の苔等なども一緒に要請できないか。

まちづくり振興課長 契約締結後9月末に維持管理の清掃の契約を行う。



クニンドー 整備前 草木が繁茂している



クニンドー 整備後 歩道が現れた

児童館にも クーラー設置を

問 那覇市の児童館にはほとんどクーラーが付いている。本町の児童館にもクーラー設置を。

教育長 本町児童館にも図書室など静かな動きをするところにはクーラーはついていない。遊戯室は他自治体の状況等も踏まえ、調査検討していく。

問 スポーツ少年団や、その他習い事など、日曜参観日に

大会等があり学校を休んだ場合、本町は欠席扱いになる。しかし出席扱いになる市町村もある。公平性を考えて、本町も出席扱いにできないか。

学校教育課長 文科省から、教育活動の一環として児童が運動や文化などに関わる行事等に参加したとき、校長が指導要録の出欠の記録について出席扱いとする。習い事は学校教育の一環として取扱われないので、出席扱いはできない。出席扱いしないからといって、子どもたちが不利にならない対応をしている。

町道に移管されない私道を問う



知念 富信 議員

答 町への道路帰属を促す



問 町道に移管されない私道を問う。公共道路になっているが、諸事情により私道扱いの道路は何力所か。

まちづくり振興課長 町内では5カ所程度ある。元南城商会からの道路は2人の所有者の了解が取れず今日まで来ているが、帰属に了解の人と事業所が倒産で所有者権移転に困難が生じている状況である。

問 兼城相互団地の道路は、水道管の老朽化による全面工事もできない現状にある。打開策はないか。

まちづくり振興課長 都市計画法に基づいて開発行為を行った上で宅地分譲が行われるので、道路用地は当然合法的に宅地の所有者に登記されるべきである。道路所有者には現状を伝えて、町への帰属を促す。

問 私道扱いの道路で災害が起きた場合、管路の復旧はどのような対応になるか。

まちづくり振興課長 道路所有者の了解を取って、管路の復旧は管理者が復旧する。

問 町道移管に応じないのは、道路の税制の問題か。

副町長 税制の問題ではなく有償でなければ所有権移転に応じられないとの回答だった。税制としては公共道路は非課税になる。私道の場合、建築基準法上の道路、位置指定道路は非課税、それ以外は雑種地と同様、課税になる。

オンデマンド交通(モビ)を問う

問 今年の7月から実施したオンデマンド(モビ)は町内3事業所のタクシーで運行しているが、実施状況、会員数を問う。

副町長 タクシー2台で朝9時から午後7時まで運行している。広報は広報はえはる、町公式LINE、店頭や各種メディアでの周知活動、各家

庭へのポストイングを行っている。現在543名が登録者である。

県道241号線の外灯を問う

問 県道241号線は信号機の場合以外は外灯がなく、歩道が暗いと苦情がある。外灯設置できないか。



県道241号線 (兼城付近)

まちづくり振興課長 計画段階では連続照明だったが、2回の交通量調査で1日当たり2万5千台以上の設置が望ましいが、1万7千台になっている。想定以上の交通量がなく信号機のある所の局部照明に設計が変更になった。花の店パステル付近は南部土木事務所と現場確認をする。

地域包括支援センター 認知度は

答 相談件数が年々増加しており
認知度は向上している



問 包括ケアシステムについて本町の目標とする認知度は、どれぐらいのパーセントだと考えるか。また役割としての考えを伺う。

保健福祉課長 「名称も内容も知っている」という方が26%、「名称は知っているが内容は知らない」が35%、3年前と比較すると高くなっている。高齢者が増え様々な問題、新しい課題とも発生している。関係機関と連携し地域福祉の役割を担っている。

問 地域福祉サポーターの取り組みができないか。

保健福祉課長 社会福祉協議会

の「福祉協力員」が地域福祉サポーターとしての取り組みを行っている。

問 社協の福祉協力員が地域福祉サポーターはどのような内容で、これまでの実績はあるか。

保健福祉課長 福祉協力員の皆さんは、今約150名で、高齢者サロンの手伝いや地域見守りが必要な方の把握、民生委員児童委員との連携、福祉マップ作成、食事づくりなどを行っている。

問 本町の認知症対策の主な施策はどのようなものか。



浦崎 みゆき 議員

保健福祉課長 認知症サポーター養成講座や認知症カフェを実施している。

問 認知症サポーター養成講座や認知症カフェはどのような取り組みで、どういう方がそこに参加できるのか。



役場2階にある地域包括支援センター

保健福祉課長 認知症サポーター養成講座は、町内の小学校4年生に対して、この認知症を知ってもらうような総合事業等の取り組みで、劇や認知症劇などの公演を行っている。認知症カフェは認知症当事者の方や家族の方、興味のある方などが月1回カフェを行っている。

問 高齢者の為のサービスがイドブックの作成ができないか。

保健福祉課長 パンフレットなど個別の物はあるが、総合的なパンフレットは無い状況である。よりよい方策がないか調査研究したい。

児童手当どう変わるか

問 児童手当が拡充されるが、どのように変わるか。

副町長 所得制限の撤廃、高校生年代まで延長、第三子以降に月3万円、支給月が年3回から年6回に変更される。

家庭菜園、 取り組む施策は

答 医療費抑制の視点から
行う考えはない



大宜見 洋文 議員

問 家庭菜園を通して健康になる土いじりが注目されている。最近あったテレビ番組やインターネットも、ガーデンセラピーという言葉が今注目を浴びていることを知っているか。

町長 土いじりに関するサイトを拝見した。書いてあったとおり効用がある内容で、家庭菜園の土いじりが健康づくりに役立つというものを否定するつもりはない。

問 学校や役場でも心身疲労で休職する職員が増えていく。校内や職場内菜園で土いじりの機会を作れないか。

町長 今のところ土いじりの機会を作る考えはない。

問 本町の財政状況、そして新たに建設を計画している町民体育館へこれから大きな支出が考えられる。どこで補うかと言えば、やはり医療費を抑制する施策が大変重要じゃないかなと考える。

私も自然栽培農業を実践して、実際に健康を実感する。楽しく仕事をするためにも、こういう息抜きということも必要じゃないか。植物や緑の力を健康に生かすガーデンセラピーが注目を集めていると新聞やネットでも多く取

り上げられている。肥料も農薬も除草剤も使わない自然栽培農業とガーデンセラピーは、とても親和性が高いと考える。



ガーデンセラピー、食べたスイカの種を撒いたら

自然や予防医学といった人の健康を扱う分野と統合、融合した環境健康学という学問があり、植物の療法的効果、医療福祉施設の緑化、緑地福祉、人と植物の関わりなどを研究するそうだ。

本町でもその分野の研究者とタイアップして、調査研究などできないか。例えば、産業医の先生とかに提案して、効果の実証実験をしてみるというのもいいと思うが、どうか。

町長 様々な施策はあるが、医療費適正化については、様々な方策等々、調査研究していく。



當眞 嗣春 議員

改正地方自治法について問う

答 見解や評価を述べる立場にはない



問 改正地方自治法について問う。6月の一般質問でも日米共同声明について、同じような答弁で、法治国家だから、決められたら法律に沿って進めていく、自分は執行する立場だからということ述べていた、今回もそういう立場か。

総務部長 一般質問の趣旨内容は、町の会議規則によって、町の事務に関するということについてということ規定されている。これは法律改正だから、我々は改正された法律にのっとって事務を進めていくが、その法律の内容、制定、改廃については、国にその役割がある、それは町の事務ではないためにお答えできない。

問 タイムスの報道で町長は評価すると答えている。私が質問したことと矛盾するのは。

総務部長 一般質問は、議会会議規則ののっとって進めている。町の事務について答弁す



平和の礎

るということになっているので、所見を述べることはできない。

問 今回の改正自治法は国民の安全性に重大な影響を及ぼす事態における特例、14章が問題である。国が地方に対する指示権を広げて、これを競争等にかけていこうという魂胆がある、改めて答弁をお願いします。

町長 町民の皆さんの生命と財産を守るという立場から、行政運営を担っている。

学校給食の無償化を問う

問 中学校の給食費の2分の1相当の補助金について、本町の施策について伺う。

教育長 9月に行われた沖縄県の説明会において「補助金は中学生の学校給食費の保護者負担分減免の使途に充てること」との説明があったので、本町でも、その対象経費に活用したいと考えている。

こども医療費助成制度を問う

問 厚生労働省、6月26日付通達、こども医療の適正化等の取り組みの内容と本町の対応について伺う。

副町長 本町は現行のこども医療費助成制度を維持する方針に変わりはない。

一こんな質問もしました
指定管理者制度について

防災・減災まちづくりを行っているか



金城 憲治 議員

答 連携した防災体制を目指している



問 防災・減災のまちづくりを行っているか。インフラ整備の観点から、下水道管理設備については、工事が行われているか。

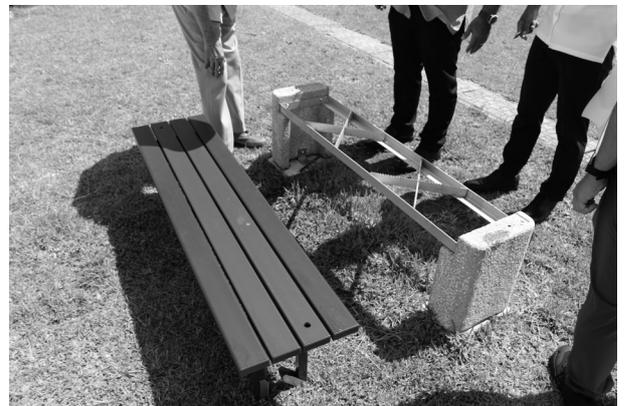
区画下水道課長 連携した防災体制を目指している。下水道管に限ってになるが、地震時には耐えられるような可とう性を持った構造を採用して施工している。

問 避難所としての公園には、防災・減災についてどのようなつくりがされているか。

都市整備課長 公園施設については、かまどベンチや災害用の照明、そういった災害時に対応できる施設の整備を行っている。

問 大規模避難所として、小中学校があるが、学校設備などで防災・減災の観点からつくられているものがあるか。

教育総務課長 学校施設の体育館は避難所に指定されている



津嘉山公園のかまどベンチ

ので、体育館照明については、調光機能付高天井用LEDライトをつけて機能強化を行っている。また、北丘小学校旧体育館跡地には、かまどベンチを設置する予定である。

問 本町の防災DXの推進状況はどうか。

副町長 本町の防災DXの取り組みについては、災害で住家等に被害を受けた場合の「罹災証明証」について、マ

イナポータルにて発行申請が可能となっており、また内水氾濫が多い宮平川に河川カメラを設置し、ホームページ上でリアルタイムに河川状況が確認できるよう整備している。

葬祭費補助制度を

問 今の葬祭事情からすると、火葬するまでの期間が長く、火葬料の値上がりやその他の負担も増えている現状から、葬祭料の支給手当の増額を検討してほしいがどうか。

国保年金課長 火葬に関係する状況が厳しい事は承知している。葬祭費の支給金額については、市町村の国民健康保険特別会計の財政状況により検討され、金額が決定する。本町の場合、国保特別会計は厳しい状況にあり、現行の2万円でいく方針になる。

医療拠点の 葬祭場計画はどうか

答 事業者にそぐわないと説明した



岡崎 晋 議員

問 新川区医療拠点区域内での葬祭場計画の可否は何に拠って判断したか。事業者へ地元説明会開催などの指導や助言をしたか。

町長 建築の許可権者は本町でなく、沖縄県が5月13日に許可した。本町は事業者に土地利用方針にそぐわない旨を説明したが、説明会開催等の指導又は助言については、基づく法令、要綱等がないために行っていない。

問 駐車場は20台だけで周辺の交通混雑が大いに懸念される。ファミリーハウスがじゅまるの家には、令和5年度にコロナ禍明けながら病児574人を含む3053人が宿泊した。葬祭場まで百m余で喪服姿や霊柩車は目に付く。

計画を知り、「自分が死ぬのを待っているのかな?」と思わず口にした利用者のこの子と親の心情を察してもらいたい。非常に大きな案件だが、事業者からの景観条例に関する届出の許可を一つの課ですることができるのか。町長はいつ知ったか。

町長 景観条例では問題なく、事務決裁規定により担当課長が決裁しており、私は9月に知った。

問 これだけ大きな案件が課長で決裁された。近隣自治体では葬祭場等の設置等で大き



新川区の医療拠点区内で進む葬祭場建設 手前左はファミリーハウス

な問題になり、これに関する指導規則や要綱が整備されていた。情報収集が足りず、本町でそれができてなかったのは怠慢ではないか。

町長 他の自治体の指導要綱などは今回初めて知った。それを作らなくてはならないというだけでもなく、本町もその整備を急ぐべきと思ってるが、怠慢には当たらない。

町長 反問権行使 (P8)

住宅リフォーム支援 事業の拡充を

問 リフォームに限らず、省エネの為の補助要望もある。急速な温暖化対応等で町民のニーズに應えるため、太陽光発電や防熱等の省エネ対策等にも補助範囲を拡充して欲しい。経済教育委員会からの制度見直し提言も考慮したいがどうか。

まちづくり振興課長 現時点では補助要綱の拡充は考えていない。

慢性腎臓病の重症化予防を

答 新規の慢性腎臓病を防止、予防する



また同プロジェクトの効果はどのような影響を与えるか。

問 慢性腎臓病（CKD）の重症化予防を。南風原町CKDプロジェクトが果たす役割を伺う。

町長 これまで慢性腎臓病の重症化予防に係る取組は、町職員（保健師と管理栄養士）の専門的知見によって保健指導・栄養指導が行われていた。

令和3年度に琉球大学病院の腎臓専門医をアドバイザーに迎え、高度な専門的知見を活用する南風原町CKDプロジェクトを開始、本プロジェクトが本町の医療費の適正化に果たす役割は大きい。

問 近年の本町の医療費の傾向はどのような状況か伺う。

本町国民健康保険は被保険者数が減少しているが、近年の医療費は横ばいの傾向、同プロジェクトは新規透析者の減少及び開始の遅延を目指しており、医療費適正化の観点から重要である。

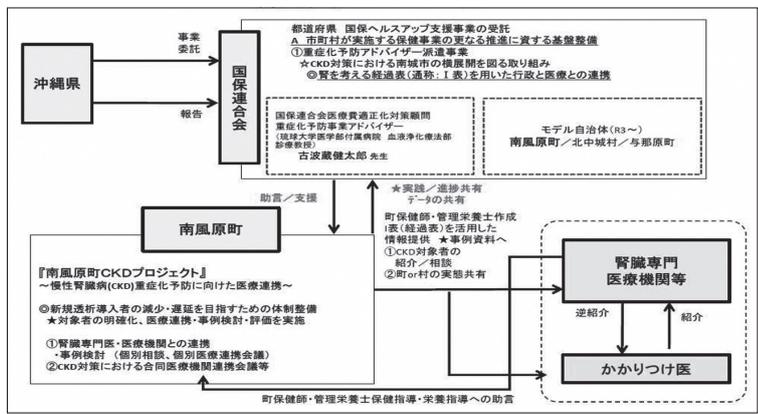
町長 本町国民健康保険は被保険者数が減少しているが、近年の医療費は横ばいの傾向、同プロジェクトは新規透析者の減少及び開始の遅延を目指しており、医療費適正化の観点から重要である。

問 これまでの実績として重症化予防や医療費の抑制につながった事例があれば伺う。

町長 腎機能が低下し、透析用の血管を手術で造設した方へ、栄養指導を実施したことなどで、約3年間の透析遅延に至った事例が数件あり、医療費適正化に効果があった。



石垣 大志 議員



南風原町CKDプロジェクト 専門機関と連携

問 令和3年度にCKDプロジェクトを開始することによって、琉球大学病院腎臓専門医のアドバイザーが入った。伺いたいのは、アドバイザーとしての腎臓専門医が具体的にどんな役割を果たして、どういった介入が行われているのか伺う。

町長 平成20年の特定健診開始時期から特定健診の結果を用いて慢性腎臓病の防止等に努めていた。保健師、管理栄養士の専門的知見、研修等を通し町民に説明していったが、令和3年度からは高度な専門知識を有する琉大病院の医師をアドバイザーとして招いて、他市町村の事例もご存じであり、幅広い知識を活用し、保健指導、栄養指導に活用している。

- 一こんな質問もしました
- 北丘ハイツ内土砂災害対策について
- 南風原小学校体育館の雨漏りについて



西銘 多紀子 議員

mobiの利用状況と課題を問う

答 町民ニーズを把握し効果を検証・分析する



問 総事業費、全体事業費と町負担を伺う。

まちづくり振興課長 全体事業費は4143万6000円で町負担は1214万6000円である。

問 mobiの利用者数、年齢層、混雑する時間帯等の利用状況は。

副町長 利用者数2918名、年齢層は10代から80代、混雑時間は台数1台の時間と17時以降である。

問 定額乗り放題プランを選択し利用できなかった場合の対応や満足度の調査等はどうしているのか。

副町長 利用できなかった場合の対応は行ってない。満足度調査はアプリ内のアンケート、また町民はアンケートで実施し、効果を検証・分析する。

問 供給数2台は明らかに少ないと感じる。来年2月までに台数を増やす計画はあるか。

まちづくり振興課長 現時点では厳しいが、次年度に生かしていきたい。



mobiについてはこちらから

畜産農家支援の取り組みは

問 畜産農家の支援について町の取り組みを伺う。

副町長 家畜の予防接種に係る医薬材料費、家畜総合対策補助金、和牛改良支援補助金、粗飼料価格高騰対策臨時支援事業補助金を予算化している。

不登校の実態は

問 全体児童に占める不登校児童の割合を伺う。

教育長 小学校全体で3.8%、中学校では全体で8.1%である。

問 相談員への相談件数とその内容について伺う。

教育長 心の教室相談員への相談件数は全体で6346件、小学校4校で5059件、中学校2校では1287件、相談内容は、小学校では友人関係に関することや不登校に関すること、家庭環境に関する相談が多い。中学校では、心身の健康に関することや不登校に関すること、学業・進学に関する相談が多くなっている。

問 町として不登校の問題に対してどういった姿勢を持っているのか問う。

教育長 学校復帰を目指したり、学びの保障をしていくことは力を入れていることである。さらに未然の防止をより大切に考えている。

一こんな質問もしました

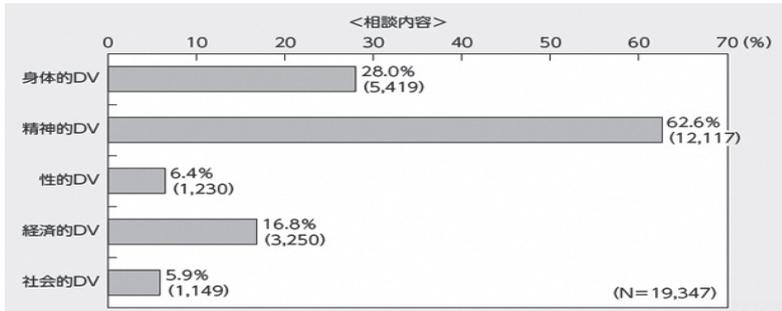
・南風原北インター付近の交通渋滞に関して町の対応を問う。

DVはどこに相談できるか

答 役場窓口や電話で受け付ける



伊佐 園恵 議員



相談内容は精神的DVが約6割（内閣府HPより）



沖縄県女性相談支援センターHP



問 DVや、育児中の体調不良はどこに相談できるか伺う

こども課長 役場窓口、電話で受け付け、案内を行う。

問 デリケートな相談内容になることもある。個人情報を守られるか。

国保年金課長 遵守する。

朝薫は津嘉山大綱曳きを考案したか

問 津嘉山女性の会が勉強会を行った。琉球版ミュージカルとも言われる組踊の創始者である玉城朝薫は、津嘉山大綱曳きを考案したか。

副町長 「島尻郡誌」「南風原村史」「平成6年発行津嘉山大綱曳き調査報告書」に玉城朝薫が津嘉山大綱曳きの流れを考えた1人と伝承がある。しかし資料等が充分ではないため引き続き研究していく。

問 津嘉山大綱曳き650年前から行っていた、というのも「文書（もんじょ）」にはない。同等の認識でよいか。

生涯学習文化課長 同時期に活躍されて、朝薫が関わったというのは伝承されている認識である。

地域包括支援センターに愛称を

問 地域包括支援センターに

カタカナや愛称を付け、わかりやすくしてほしいがどうか。

保健福祉課長 他市町村の状況なども確認し、調査研究する。

問 R7年には高齢者の5人に1人が、認知症になると予測されている。症状は多岐に渡り、家族等が知識をもつことにより、先の見通しがもてる。不安を感じた段階で、役場に相談することができるか。

保健福祉課長 その通りである。

問 「社会資源マップ」を広報や町HPで見えることはできないか。

保健福祉課長 町HPからスムーズにつなげるよう調整する。

問 介護には、多くの制度がある。町民が助かる情報発信をしてほしいがどうか。

保健福祉課長 様々な媒体を活用し、引き続き周知を図る。

—こんな質問もしました
・こども園について 他

幼稚園の夏休み給食等の提供を

答 提供できるよう検討していく



玉城 陽平 議員

問 女性の就労の支援の観点からも重要だ。幼稚園の夏休みの給食等の提供に取り組んでほしい。

教育長 提供できるよう検討していく。

広域的 コミュニティ政策を

問 地縁型コミュニティである自治会でカバーできない住民が過半数に及ぶ。地域運営組織のような広域での施策が必要だ。その推進のためのコーディネーター人材を確保するために、集落支援員などの支援策をうまく活用せよ。

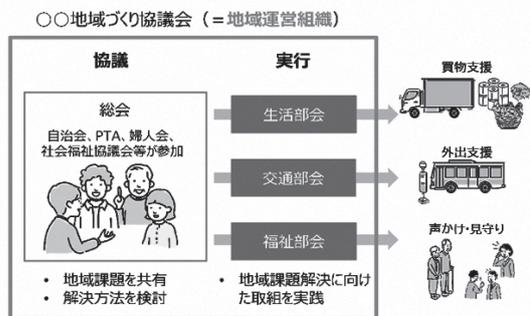
町長 地域の活性化、生活支援などを目的に活動するもので、補助額が明確ではない特別交付税措置の形だが、専任で1人あたり上限485万円の財源措置がある。調査研究しながら支援に努めたい。

問 広域での地域の基礎情報の整理と地域特性に応じた議

論が重要だ。ぜひ検討してほしいがどうか。

町長 情報整理に向けての検討、意見交換の場の調整をしていきたい。

(一体型のイメージ)



地域運営組織のイメージ (総務省HPより)
※他にも分離型もある

住民提案型の 事業助成金の導入を

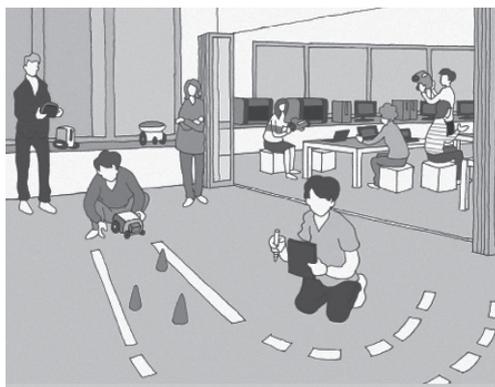
問 住民の活動を支援する町独自の助成金の設立は、既存の地域振興協会の助成金の活用が進みニーズが見えてくる

とより進んでいくか。

町長 町民の理解が進めば様々な支援を提案できる。

公共施設に新しい テクノロジーの学び場を

問 これからの教育でデジタル技術を活用した学びが重要だ。機器には個人で買えないものも多くある。学びのインフラとして、ファブスペース(※)を整備してほしい。



新しい技術を活用した学びのイメージ
(文科省報告より)

教育長 調査研究していく。

(※) ファブスペースとは、デジタルそれからアナログ工作機器が利用可能な施設のこと、機器として、3Dプリンター、レーザーカッター、デジタルミシンなどの機材が挙げられる。



「つながり」が きつと未来を変える

津嘉山小PTA 友利結真ゆま

南風原町外からの小学校入学、親子共々、孤立感を感じていた。

娘は夏休み明けから、登校できなくなりました。誰にも相談できないまま時は過ぎ、悩んだ。それから、一緒に登校し付き添う日々が続いた。様々なサポート等もあり登校できるようになり、安堵した。



親子沖縄そば作りにて

同時に、娘だけでなく私もこの地域で「つながり」を持たらざらばどんなに穏やかに過ごせるだろうと考えた。そこで、PTA役員を引き受けてみることにした。

行事や講座等で、保護者や先生方、子どもたちとの「つながり」ができ、娘の学校生活を見守っている。

現在は、「沖縄県拠点型こどもの居場所」で、こども若者のサポートをしている。特に多いのは「心の貧困」である。

まずは大人が「つながり」を持つ大切さを知る。そして、子供たちの心に寄り添い、未来が明るくなるよう、サポートしていく。

南風原町でも、DV、若年



文化教養講座にて

妊娠等、様々な相談ができると聞いている。勇気をだして電話すれば「つながり」を持って、未来を変えることができるかもしれない。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

秋も深まり、町内では多くのイベントが開催され、地域の活力を感じる日々が続いています。「はえばる」2024ふるさと博覧会」は、6年ぶりの通常開催となり、有名アーティストのライブや南風原色豊かな催し物で大いに盛り上がりました。今後こうしたイベントで地域の絆を深めていくことを期待しています。

今号では、特に注目すべき議会での決算認定を詳しくお伝えしました。決算認定は、前年度の町の財政運営を総括し、適正に執行されたかを確認する重要なプロセスです。町民の皆様の貴重な税金が、どのように活用され、どのような成果を上げたのかを明らかにすることで、今後の町づくりの反映させていきます。

次号も、町民の皆様にとって有益で親しみやすい情報をお届けできるよう、編集部一同努めてまいります。ご意見やご感想がございましたら、ぜひお寄せください。

(担当)大城重太



左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。



はえばる議会だよりのバックナンバー

次回定例会の開会予定
12月10日(火)午前10:00



※環境保全のため、古紙配合率60%再生紙と植物油インキを使用しています。